



---

## Initiation Leçon6-1 (入門 6-1)

---

Règle de grammaire N° 2 Les pronoms personnels et les verbes  
(アルファベとつづり字)



この章は、文法項目が多く、読み物が中心です。  
レッスン前に文法項目は理解しておき、レッスンでは、  
講師と一緒に発音練習しながら、覚えることに重点を  
置くと効率よく学習できます。

## Partie 1 ~ Les sujets et la conjugaison des verbes ( 主語と動詞の活用 ) ~

フランス語の構成	
フランス語の基本文型 (Les types de phrase de français)	
フランス語は、主語(sujet)、動詞(verbe)、目的語(objet)、属詞(attribut)、補語(complément)で構成されます。 ※目的語: 直接目的語(complément d'objet direct)と間接目的語(complément d'objet indirect)があります。 ※属詞: 英語の補語に相当。主語の性質・状態を表す主語の属詞(attribut du sujet)と直接目的語の性質・状態を表す属詞(attribut de l'objet direct)があります。 ※補語: 英語の副詞もしくは副詞語句に相当。動詞の状況(時間や場所など)を表す状況補語と、受動態の動作主を表す動作主補語があります。	
1	<b>SV 文型 主語+動詞(+状況補語)</b> 例: Je travaille (à Paris). 私はパリで働く。
2	<b>SVA 文型 主語+動詞+属詞</b> 動詞は、英語の be 動詞に相当する être が使われ、主語=属詞になるのが特徴です。 例: Je suis Japonaise. (私は日本人です。)
3	<b>SVOD 文型 主語+動詞+直接目的語</b> 例: J'ai une maison. (私は一軒家を持っています。)
4	<b>SVOI 文型 主語+動詞+間接目的語</b> 動詞には間接他動詞が使われます。 例: Je ressemble à mon père. (私は父に似ています。)
5	<b>SVODOI 文型 主語+動詞+直接目的語+間接目的語</b> 英語の SVOO 構文に相当しますが、直接目的語と間接目的語の順が英語とは異なります。 例: J'offre des fleurs à ma mère. (私は母に花を贈る。)
6	<b>SVODA 文型 主語+動詞+直接目的語+属詞</b> 英語の SVOC 構文に相当します。直接目的語=属詞になります。 例: Je trouve ce livre intéressant. (私はこの本を面白いと思います。)
上記 6 つを基本文型として、疑問文や命令文や強調構文、接続詞を用いた複文などが構成されていきます。それらの構文については、初級テキストで学習していきます。	

## フランス語の主語人称代名詞 (Les pronoms personnels)

英語の I, we, you, he, she, they に相当するのが主語人称代名詞です。

フランス語では主語により動詞の形が変わりますので、動詞の活用表にも使われます。ここで覚えましょう。

	単数	複数	
一人称	★1 je 私は	★5 nous 私たちは	
二人称	★2 tu きみは	★6 vous あなたたちは (あなたは)	tu は、親しい相手に話す時に、 vous は複数又は丁寧な表現で話す時に使います。
三人称	★3 il 彼は	★7 ils 彼らは	物を指す場合にも、男性名詞は男性代名詞で、女性名詞は女性代名詞で受けます。
	★4 elle 彼女は	★8 elles 彼女らは	

## 動詞の活用 (La conjugaison des verbes)

フランス語は、主語の人称と数により動詞の活用形が異なります。また、時制(過去・現在・未来など)によっても活用形が異なります。

活用形が多く覚えるのに負担を感じるかもしれませんが、レッスンの中で繰り返し発音することで必ず習得できます。今はあまり難しく考えず、フランス語上達のためには動詞が重要になるということを意識し、一緒に学習していきましょう。

### フランス語の3つの法

フランス語のには

#### 1. 「現実のもの」もしくは「客観的なもの」を表す直接法、

(単純に、現在、未来、過去を表します。)

#### 2. 「仮定的なもの」もしくは「非現実的なもの」を表す条件法、(初級 17 で学習)

(「もし～なら」という条件付きの未来や、現実ではありえないことを表します。)

#### 3. 話者の気持ちや感情を表す接続法、(初級 19 で学習)

(「私は彼が合格することを願う。」と言う場合、合格するという事実ではなく、「願う」という話者の気持ちが文の趣旨です。その場合「願う」を接続法現在形の活用形を用いて表現します。)

という3つの法があります。動詞は、それぞれの法、時制、主語により活用が異なります。詳細は初級で学習しますが、フランス語は、動詞の形により時制や細かいニュアンスまで表現しているのが特徴です。

### 活用の種類と活用表

フランス語の動詞の活用には一定のルールはありますが、不規則動詞も多くあるため、動詞を覚えると同時に活用形も覚えていく必要があります。

最もよく使われるのが直説法現在形です。英語の現在形と同様、今現在の事実を表す時に使う形です。

過去形など、その他の法や時制の作り方は、初級で学習してきましょう。

#### 【être】の直接法現在形の活用表

être は英語の be 動詞にあたる動詞です。不規則動詞です。動詞の原形が【être】です。 ★9 【être】

	単数	複数	
一人称	★10 je suis	★14 nous sommes	
二人称	★11 tu es	★15 vous êtes	
三人称	★12 il est	★16 ils sont	三人称には性の区別がありますが、動詞の活用形は同じです。
	★13 elle est	★17 elles sont	

例:○○は日本人です。と表す場合、SVA 構文を用いて作ります。

- ★18 Je suis Japonais.(私は日本人です。)
- ★19 Nous sommes Japonais.(私たちは日本人です。)
- ★20 Tu es Japonais.(君は日本人です。)
- ★21 Vous êtes Japonais.(あなたたちは日本人です。)
- ★22 Il est Japonais.(彼は日本人です。)
- ★23 Elle est Japonaise.(彼女は日本人です。)
- ★24 Ils sont Japonais.(彼らは日本人です。)
- ★25 Elles sont Japonaises.(彼女らは日本人です。)

## Partie 2 ~ Exercices ( 練習問題 ) ~

★26 A.下記の( )内を埋めて読んでみましょう。

- 1: Je ( ) Français. 私はフランス人です。
- 2: Il ( ) étudiant. 彼は学生です。
- 3: Ils ( ) Espagnols. 彼らはスペイン人です。
- 4: Elles ( ) étudiantes. 彼女らは学生です。
- 5: Nous ( ) touristes. 私たちは旅行者です。
- 6: Tu ( ) Japonaise. 君は日本人です。
- 7: Elle ( ) secrétaire. 彼女は秘書です。
- 8: Vous ( ) Italiennes. あなたたちはイタリア人です。
- 9: Nous ( ) Belges. 私たちはベルギー人です。
- 10: Ils ( ) Chinois. 私たちは中国人です。

★27 B.講師が言うフランス語を聞き取り、チャットに記入してください。